

秋葉 1 丁目 町内花壇の花植え作業

花壇に花を植えて町内を美しく

日中の日差しも暑くなり、花々も咲き乱れる季節になりました。今年も町内の花壇に「花の会」のメンバーを中心に桂並木、せせらぎ遊歩道沿いと幸清水公園に 5 月 30 日 日曜日に隣組長さんをはじめ多くの町内の皆様からの参加をいただき、花植えを行いました。今年は花壇周りの雑草などを掃除してからマリーゴールド、サルビア、ポーチエラカ、ベゴニアなど約 1,000 株を植えました。親子で参加した子供たちはお父さんやお母さんから花壇を囲み「苗はポットから出して、土を深く掘ってから植えるんだよ」と教えてもらいながら、花壇に苗を植えていました。今年も町内の皆さんで植えた花々で通りを行き交う人達を楽しませてくれることと思います。今後は秋まで「花の会、町内会、ボランティア」の方々で水やりを行っています。参加された皆様、大変ご苦労様でした。来年も多くの町内の皆様の参加お待ちしております。



秋葉 1 丁目入口の
せせらぎ遊歩道花壇



参加した子供たちもみんなで、最後の水やりもしっかりとしました。



線路脇のせせらぎ遊歩道もきれいに植えました。



幸清水公園の花植え前の花壇整備。



秋葉神社の入り口、第一鳥居のすぐ脇に伝説の池と言われている「七色の池」があります。「七色の池」は数十年前の道路拡張で池のほとりが狭められ、現在は水の流れもほとんどなく、七色の池と言うよりは、実際には大きな濁った色の池とわかれてもいます。

しかしこんな小さな池にもいくつかの日本神話の伝説があり、伝説のなかでも市杵島姫（いちきしまひめ）の話が有名です。この伝説の「七色の池」を「秋葉青年会」の呼び掛けで秋葉三町内から多くの方の参加で毎年清掃を行っています。今年も6月6日（日）に感染対策をしての約50名の町内の皆様が参加し、除草や剪定、落葉等の除去に加え池の底にたまった泥など、池周辺を含め清掃を実施しました。特に池の泥上げは大変な作業でしたが、清掃後の池周辺は見違えるほど綺麗になりました。これからも秋葉山の伝説「七色の池」を守っていかれたらと思います。参加の皆様大変お疲れさまでした。



池の底に溜まった泥上げ作業。



小学生や女性の皆さんも池周辺をきれいにしました。



最後の後片付け、これも大変な作業でした。